

中学校から高校におけるスポーツ活動（部活動）支援について

富士市体育協会

I 概要

現在、中学校における部活動が年々減少傾向にあります。その要因は、少子化による生徒数の減少であるといわれておりますが、その他、部活動の指導者不足や施設環境など様々な要因が考えられます。

スポーツは、活力に満ちた地域社会の構築や、生涯にわたり生きる楽しみを与えてくれます。特に、発達段階にある青少年期には心と体の発達に大きな影響を与えております。

このような状況の中、将来にわたる富士市の人づくりやまちづくり、及びアスリートの育成を考えると、小学生から高校生までのスポーツ活動をいかに振興していくかが今後の大きな課題になってくると考えられます。そして、その解決には、これらの課題を学校側だけの課題とせず、行政を含めた地域社会全体の問題としてとらえ、解決していくことが今求められています。

富士市体育協会では、これらを緊急且つ重要な課題としてとらえ、将来における中学生、及び高校生の部活動、並びに中体連の一層の活性化を目的に、今後学校側との協議を図ることと併せ、当面、本年度試行的に下記により事業の展開を図り将来につなげていこうとするものです。

II 事業方針

1. 中学校での部活動の活性化を図るために、小学生からのスポーツの普及に努める。
2. 高校受験のためにスポーツ活動ができなくなった生徒に対し、高校入学までの間、競技力保持のためのスポーツ活動支援を行う。
3. 現状の部活動のスポーツ種目にこだわらず、今後部活動を増やしていく意味からも広範にわたる種目にチャレンジし、多様な角度から青少年の健全育成を図る。
4. 中学校及び、高校での部活動が一層活性化するよう、指導者の派遣活動を学校側と協議し推進していく。

※当面、1 から 4 までを市民スポーツ振興の観点から、体育協会事業として取り組む。

富士市体育協会主催／中学生スポーツ塾

開設要項

1 目的

(1) 中学校、高校での部活動の活性化を図るため、スポーツに関する知識・技術習得を支援する。また現状の部活動のスポーツ種目にこだわらず広範にわたる種目にチャレンジし、多様な角度から青少年の健全育成を図る。

2 対象

(1) 各競技団体が目的をもって計画するスポーツ教室

3 期間

(1) 平成29年4月1日～平成30年3月31日まで

4 実施内容

- (1) 1教室10回(20時間)までとする
- (2) 教室の参加人数は40名程度
- (3) 受講対象者は中学生・高校生とする
- (4) 対象は富士市在住、在学者とする
- (5) 委託料は1教室 ¥30,000とする